

SOLAR LINE

ソーラーライン マニュアル

MANUAL



- ★ソーラーラインは**直射日光のあたる場所**で使われることを想定しています。常時建物の影になる場所、ピロティ、建物内部などには適していません。設置場所は予め十分にご検討ください。
- ★ソーラーラインは高耐荷重性能を有していますが、駐車場などへの設置により、タイヤの溝に挟まった石、ソーラーライン直上でのハンドル操作、ブレーキ摩擦などにより、ソーラーラインへの破損を生じる恐れがあります。
- ★ソーラーラインは周囲が夜間でも明るい場所（約200ルクス以上）では点灯しないことがあります。**街灯、庭園灯、その他外部照明との位置関係**を十分に配慮してご計画ください。
ソーラーラインを**直接土間コン打設時に埋設しないでください**。コンクリートの硬化時に変形圧力がかかり、破損の原因となります。必ず箱抜きをして、その空間部分に設置してください。
- ★ソーラーラインの**周囲には必ず目地を設けて下さい**。隣接する素材の膨張収縮率の違いから、夏季、冬季の伸び縮みにより、床仕上げ材へのクラック発生、あるいはソーラーラインの破損の恐れがあります。
- ★夕刻の点灯時、朝方の消灯時において、**一定時間点滅**を繰り返すことがあります。
これは周囲の明るさを検知して作動する商品の特性上、切り替え時（約200ルクス）に起こり得る現象ですが、故障ではありません。
- ★工場出荷時は充電が空の状態です。設置直後は点灯が安定しません。満充電には晴天で3日ほどかかります。
- ★高輝度LEDは製造時に選定作業をしておりますが、個別別に微妙な色調のバラツキが生じる恐れがありますが、LEDの特性としてご理解ください。
- ★ソーラーラインは1つひとつが独立しており、個体差があります。複数個を同じ場所に設置した場合でも、**点灯・消灯は完全には同期化しません**ので、予めご了解ください。
- ★**365日点灯保証されるものではありません**。冬季の日射不足や悪天候が続くなど、十分な日射が得られず、充電が切れた場合には夜間でも点灯しません。晴天時に再度充電されることで点灯するようになります。一度充電が切れた場合、満充電になるには晴天で3日ほどかかります。
- ★設置後は、一般的な清掃等以外、特別なメンテナンス作業などは発生しません。
- ★透明養生フィルムは設置後、必ず剥がしてご利用ください。